

野瀬建築便り

夢見るクッキー缶

先日、友人に可愛いクッキー缶をいただきました。小さな正方形の缶の蓋を開けると、可愛いらしいクッキーがびっしり！しばらくその可愛さに見とれてしまうほどでした。

クッキー缶といえば、ひと昔前は大きな四角い缶で、整然と並んだクッキーのイメージでした。今は小さな缶に、色々な形がぎゅっと隙間なく詰め込まれた、可愛いクッキー缶が人気になっています。蓋を開けた瞬間にふわっと漂う、クッキーの甘い香り。缶の中央にメインになる可愛いクッキーがあり、その周りを小さなクッキーが囲っています。丸い形や、ハート型の小さなクッキー。味も抹茶やチョコレート、いちご味などがあり、色合いもカラフルです。クッキーなので、もちろん味が決め手ですが、見た目の感動がとても大きいのが、小さなクッキー

缶の特徴です。ひとつの缶の中に物語があり、まるで絵画のような芸術性。蓋を開けるごとに楽しみが広がります。

そして入れ物の缶も可愛く、バッグになっているものや、可愛い模様の缶など、捨てるのがもったいなくて見ているだけでもワクワクします。空き缶もぜひ再利用してみましょう。可愛い缶は目にする頻度の高いキッチンや洗面所に置くと気分が楽しくなります。中には何を入れましょうか？ 正方形の小さな缶にはキッチンの細々とした物。例えば輪ゴムや、いただき物のリボンのストックなど、長方形の缶には買ってきたマスクを箱から入れ替えると毎日が楽しくなります。

小さなクッキーから始まるささやかな幸せ。一口食べると微笑みが広がります。今年の冬は楽しい時間になりそうですね。

